



柏の葉だより

学校だより 2025 第 10 号

11月30日発行

市川市立第五中学校

校長 岡 良和

<学校教育目標>

学ぶ楽しさを知り 生きる喜びが分かる 心身ともにたくましい生徒の育成

<教育スローガン>

『子ども達の笑顔 ㊦わかった！ ㊦できた！ ㊦いいね！ ㊦すてき！ ㊦やった！』を増やす 『五中ブランド力の向上』

☆スマホで見やすいレイアウトに変更しました☆

第三回学校運営協議会報告

■日 時 11月25日(火) 15:30～

■内 容

(1) 生徒会全校集会参観



(2) 生徒会本部役員とグループ懇談

テーマ:「こんな先生に五中にきてほしい」



< 各グループで出た意見 >

○授業がわかりやすい先生

○パソコンに詳しい先生

○フレンドリーな先生

○休み時間と授業でメリハリをつける先生
(休み時間は親しみやすくても授業中は、ゆるくしないでほしい)

○部活動をしっかり見てくれる先生

■議 事

教職員の任用について: 学校から

「教職員の任用に関する意見書」の学校からの提案について協議しました。



教職員の任用に関する意見書(案)

市川市立第五中学校は、学校運営協議会を設置している学校として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5第7項及び市川市学校運営協議会の設置等に関する規則第12条の規定により、令和8年度の教職員の任用について下記の通り意見いたします。

記

1. 「チームとしての学校」の中核となる、学年主任等を務める力量を備えた教職員の任用
2. 「GIGAスクール構想」の浸透について専門知識および実践経験を備えた教職員の任用
3. 教育相談に関する高い見識と豊富な経験を備え、指導力に優れる教職員の任用

4. 部活動を意欲的に指導し、魅力溢れるものとする手腕を有する教職員の任用

.....

生徒会本部役員の意見との共通点も考慮し、「意見書(案)」の1. 2. 3. について提案どおり、4. については、今後の部活動地域展開の方向性から、「部活動」に限定することなく、「文化・スポーツ活動をはじめボランティア活動など生徒の地域活動に理解を示し、推進する手腕を有する教職員の任用」と内容変更し、市川市教育委員会に提出することとしました。

『スマイル五中』活動報告: PTAから

『スマイル五中』は、五中ブロック地域学校協働活動のニックネームです。

今回は五中PTAが主体となり、城山会(PTAのOB, OG)、地域ボランティアの方々に応援をお願いして五中グラウンドの水はけ改善作業を進めており進捗状況と予定は次の通り。
第1弾: 11/23(日) グラウンド周囲の草刈りおよび不要な枝落としを実施。



第2弾: 11/30(日) グラウンド側溝ふたの上に積もった土の除去と運搬

第3弾: 12/14(日) グラウンド側溝の中に溜まった泥の除去と運搬

※この回は生徒のボランティア参加募集中

PTA(保護者)の参加が少なく困っており、

2回目の参加案内を行う予定です。

五中グラウンドを囲んだ側溝は、長年溜まった泥であちこち詰まり坂下に掘られた「排水マス」西側の部室棟前から東側の城山の森ふもとエリアの水はけが悪く、体育祭直前に雨が降ったときには体育委員が、ぬかるみの水抜き作業に時間を取られたところでした。

排水マスからグラウンドを囲む側溝に溜まった泥を除去しC門側道路の排水管までの通りが良くなればグラウンドの水はけが改善します。

作業の第1弾、第2弾で、側溝に溜まった泥に手が届くようになり、第3弾は、人海戦術で側溝内部に迫ります。

側溝幅サイズの平スコップを地域から借り集め、市の補助で泥を詰めて運搬するための土のうを300袋用意しました。しかし、今のところ作業に必要な人員が思うように集まらず大変困っており、チーム五中生徒&保護者のボランティアパワーが、まだまだ必要です。

五中グラウンドが使いやすくなり体育授業、昼休み外遊び、部活動、体育祭などの場面で「子供たちの笑顔を増やしたい」と願って集まってくださるボランティアの方々に感謝するとともに12月14日(日): 第3弾に参加する五中生ボランティアが体験から学び、チーム五中の笑顔が増えるイベントにしたいと思います。

『スマイル五中』(地域学校協働活動)は、様々なことを行えます。自由な発想で子供たちの笑顔につながるイベントなど、例えば『スマイル五中スポーツ交流』『スマイル五中通学路見守りキャンペーン』etc...そして将来、ボランティアでお世話になった子供たちが成長し、『スマイル五中』プロジェクトを企画・運営する立場の大人になったら素晴らしいことでしょう。